



平成 29 年 4 月 20 日 独立行政法人国立科学博物館

コレクション特別公開「クレマチス園公開」のご案内

国立科学博物館 筑波実験植物園(園長 樋口 正信)において、 来る4月29日(土・祝)から6月4日(日)まで、コレクション特別公開「クレマチス園公開」を開催いたします。

筑波実験植物園のクレマチス園では、カザグルマをはじめとするクレマチス*の野生種とその園芸品種約250種類1200株が植栽されています。貴重な野生種をはじめ、新旧様々な園芸品種がコレクションされています。クレマチスの花が見ごろを迎える4月29日(土・祝)から6月4日(日)の期間、コレクション特別公開「クレマチス園公開」として、クレマチスの野生種と園芸化の歴史、さらに花色などについての解説パネルを展示するとともに、日本を代表する野生種であるカザグルマの保全や、クレマチスの多様性に関するセミナーを開催します。日本屈指の展示種類数を誇るクレマチス園で、自然と人が作り出した、色とりどりのクレマチスを是非ご覧下さい。

なお、5月4日(木・祝)はみどりの日として、5月18日(木)は国際博物館の日として無料でご覧いただけます。

つきましては、取材・記事の掲載など本企画展の広報に関して特段のご支援・ご協力を賜 りたくお願い申し上げます。

※クレマチスについて

クレマチスとは、キンポウゲ科センニンソウ属(*Clematis*)に分類される植物の総称で、日本にはカザグルマ、ハンショウヅルなど31種(変種を含む)が自生します。また日本のカザグルマや、中国原産とされるテッセンなどの世界各地の野生種をもとに、多彩な園芸品種が作出されてきました。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当:福島 昇

担当研究員:村井 良徳(植物研究部 多様性解析・保全グループ)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP http://www.kahaku.go.jp/

国立科学博物館筑波実験植物園HP http://www.tbg.kahaku.go.jp/

コレクション特別公開「クレマチス園公開」実施要項

1. **目 的** 筑波実験植物園のクレマチス園には、カザグルマをはじめとするクレマチスの野生種とその園芸品種約250種類1200株が植栽されています。

クレマチスの花が見ごろを迎える4月29日(土・祝)から6月4日(日)の期間をコレクション特別公開「クレマチス園公開」として、自然と人が作り出したクレマチスの美しさをご覧いただくとともに、クレマチスの特徴や科学的知見、絶滅が危惧されているカザグルマなどを紹介します。

- 2. 名 称 コレクション特別公開「クレマチス園公開」
- 3. 主 催 独立行政法人 国立科学博物館 筑波実験植物園
- **4**. 会 期 平成29年4月29日 (土・祝) ~平成29年6月4日 (日) 計33日間 (休園日:5月8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月))
- 5. 場 所 筑波実験植物園クレマチス園、教育棟
- 6. 展示構成

①クレマチスの展示

筑波実験植物園のクレマチス園のカザグルマをはじめとするクレマチスの野生種とその園芸品種約250種類1200株を公開します。多種多様な色と形の花が楽しめます。野生のカザグルマをはじめとする早咲きの花にはじまり、会期後半のジャックマニーやテキセンシス系などの遅咲きの花まで、クレマチスの多彩な花々のリレーが楽しめます。

② クレマチスに関するパネル展示

クレマチスの野生種とその園芸化の歴史、多彩な花色の仕組み等をパネルで紹介します。

7. 関連事業

①展示案内

日時 平成29年5月3日 (水・祝)、14日 (日)、6月4日 (日) 各回午前11時から11時45分

講師 国立科学博物館 植物研究部 多様性解析・保全グループ 村井 良徳

集合場所 教育棟

定員 特に設けません。(事前予約不要、当日会場にお越しください。)

②特別セミナー「絶滅危惧種カザグルマの変異と保全」

日時 平成29年5月14日(日)午後1時30分から2時30分

講師 カザグルマ研究者 飯島 眞

会場 研修展示館3階セミナー室

定員 30名 (要電話予約・先着順)

③特別セミナー「クレマチスにみられる多様性」

日時 平成29年5月21日(日)午後1時30分から2時30分

講師 東京都立豊多摩高等学校 主任教諭 三池田 修

会場 研修展示館3階セミナー室

定員 30名 (要電話予約・先着順)

4 園芸植物販売

クレマチスをはじめとする園芸植物の販売(教育棟)

クレマチス~驚くべきその多様性

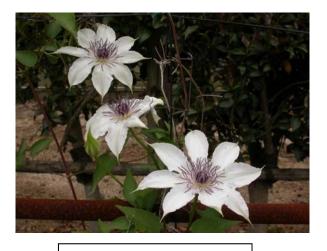
クレマチス(キンポウゲ科センニンソウ属)には、約300の野生種と数千にもおよぶ園芸品種が存在します。その花は、色や形が変化に富み、さらに香りのする種類もあり、非常に多様化しています。本公開では、その多彩な花々を通じて、植物の多様性に触れていただきます。

また日本のカザグルマは、産地によって花の色や形に変化が見られるなど種内でも多様性がみられるクレマチスで、ヨーロッパに渡り多くの大輪系品種の親となりましたが、現在、その自生地は減少し、絶滅の危機に瀕しています。このカザグルマについても、パネルやセミナーなどで紹介します。

【会期前半(4月下旬~5月前半)の花】



カザグルマ 群馬・長野原産



カザグルマ 茨城・水戸産



柿生(かきお) 世界的にも名高い クレマチス育種家の故・小澤一薫氏 により作出された、カザグルマの流 れを汲むパテンス系の代表的品種



エリザベス 今年は多花性で甘い香りも楽しめるモンタナ系品種(エリザベスやメイリーンなど)が多く開花する予定

【会期中盤(5月中旬)の花】



天塩(てしお) さわやかなラベンダ ーブルーの八重咲き品種で、花つき も良く人気



ダッチェス・オブ・エジンバラ 19世紀 にイギリスで作出された、エレガントな 八重咲き品種

【会期後半(5月後半~6月前半)の花】



テッセン(鉄線) かつてクレマチスが「鉄線」と呼ばれていたのは、この花に由来する



藤娘(ふじむすめ) 日本を代表 する品種で当園の人気 No. 1 品種



プリンセス・ダイアナ テキセン シス系のチューリップ咲き品種



ジャックマニー・スパーバ ジャックマニー系の品種で6月上旬に咲き乱れる

【クレマチス園の様子】



5月上旬の園内(パテンス系など)



6月上旬の園内(ジャックマニー系など)